

平成29年度 第2回熊本大学武夫原会理事会 議事概要

日 時 : 平成29年7月17日（月）13：30～14：05
場 所 : 熊本県民交流館パレア 10階 会議室7
出席者 : 村田信一（武夫原会会长、昭48年卒）（議長）、野口恭子（武夫原会副会长、昭57年卒）、村上健太郎（昭28年卒）、出井 昇（昭30年卒）、星永文夫（昭31年卒）、森 正臣（昭36年卒）、國津英愛（昭37年卒）、神崎芳郎（昭40年卒）、安田宏正（昭42年卒）、大江正昭（昭45年卒）、吉本英俊（昭45年卒）、坂本康尚（昭46年卒）、安田公寛（昭48年卒）、山中 至（昭49年卒）、岸本清一（昭51年卒）、田崎龍一（昭52年卒）、國武俊郎（昭53年卒）、豊田祐一（昭54年卒）、野口健一郎（昭57年卒）、福本哲也（昭60年卒）、村田竜二（昭62年卒）、井口英樹（昭63年卒）、河㟢陽一郎（平成2年卒）
(計23名)

配布資料 :

- 熊本大学武夫原会会則
- 熊本大学武夫原会新役員・理事名簿（案）

議題 【議長 村田会長】

（1） 平成29年度武夫原会役員等の体制について

新役員・理事体制についての審議に入る前に、議長から、理事案の検討に当たつて、30を超える数となったことから、理事については、会長、副会长、常任理事、監事を含めて40人以内としたいという趣旨で、第4条第4号の「理事30人以内」を「理事40人以内」に改めたい旨提案があり、了承された。

その後、新役員・理事名簿（案）が配付され、議長から、今回の理事体制の考え方等について説明があった後、提案のとおり了承された。

（2） その他

- ・議長より、「武夫原会」の節目の年に、全体同窓会を開催したいと思っており、来年がその年かを確認したい。加えて、本島関西武夫原会会长からの意見（事前にメールにて提出あり）にある、大学のホームカミングデーの日と併せることも検討したい旨の発言があった。

- ・議長から、会報維持費（一口2,000円）について、徴収しないことも念頭に置きながら、今後、ホームページの活用を含めて会報のあり方を検討したいとの付言があった。このことに関し、2,000円は少ないのでとの意見もだされた。

以 上